
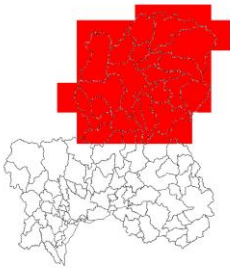


フガクスズムシソウ	Liparis fujiisanensis F.Maek. ex F.Konta et S.Matsumoto	絶滅危惧Ⅰ類
(環境省:絶滅危惧Ⅱ類)		ラン科
選定理由	園芸目的の採取圧がある。	写真(高橋弘) 
形態の特徴	高さは3-10cm。葉は卵形。側弁が垂れる。唇弁は紫色~淡紫色。側萼片が開出する。唇弁は強く後ろに反る。花期は5-6月。	
生態的特徴	山地の樹幹に着生する。	
分布状況	本州、九州四国に分布する。岐阜県では飛騨地方に分布する。	
減少要因	園芸目的の採取による。	
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。	
特記事項		
参考文献		※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。

文責:山崎玲子